

【再生砕石(RC-30)】 製造フロー図

永田重機土木株式会社

・鹿児島県内、土木・建設・解体現場より
がれき類(コンクリート殻)を受入

がれき搬入



小割・異物除去①



・小割機(磁選機付き)にて荒割し、鉄筋など
異物を除去したがれき(コンクリート殻)を
ホッパーへ投入



一次破碎

二次破碎



ガラパゴスBR300J

・ジョークラッシャーにて破碎処理



投入口

異物除去②



・破碎機に搭載されている磁選機にて
釘や針金などの金属除去

篩機にて選別



・破碎された再生砕石を振動篩機にて
30mmアンダー(RC-30)のサイズに選別

・30mmオーバーの砕石は
コンベアにて排出後、再度破碎機へ投入



30mmスクリーン

製造工程

製造工程

異物除去③



・混入している木片や金属片を手作業にて除去

製品排出



・30mmアンダー(RC-30)のサイズに選別された再生碎石をコンベアにて排出

品質試験

製品
再生碎石(RC-30)



※6ヶ月毎に品質試験を行い、
試験成績表を発注者へ提出

- ・粒度試験: 30~0
- ・PI(塑性指数): 規格値/6以下
- ・修正CBR: 規格値/30以上
- ・すり減り減量: 規格値/50以下

※6ヶ月毎に土壌汚染対策法に定める
溶出量・含有量の試験の実施

製品の利用状況



路盤材



基礎材



裏込材



埋戻材